

森の人々から学ぶ、 これからの生き方

今年は、国連が定めた国際森林年。森と人との関わりを考える絶好の機会です。このフォーラムでは、森と関わりの深い民族のお話を聞きながら、私たちの生き方を見つめ直します。

東ティモールの
森と人

東ティモール

アフリカの森の狩猟民
Baka 民族の暮らし

カメルーン

ヒマラヤの森の狩猟民
Raute 民族の暮らし

ネパール

♪音楽セッション♪

東ティモールの
アーティスト
エゴ・レモス

アイヌ伝統音楽
と口承

2011. 11.2 (WED)

13:30~17:50 13:00 開場

龍谷大学アバンティ響都ホール

京都市南区東九条西山王町 31 アバンティ9階 ※JR 京都駅から徒歩 2 分

主催 総合地球環境学研究所、愛知県立大学
共催 龍谷大学国際学研究中心、朝日新聞社
協力 特定非営利活動法人 JIPPO、NPO 平和環境もやいネット

森の人々から学ぶ、これからの生き方 プログラム

第1部 フォーラム

- 13:30—13:35 開演挨拶 立本成文 (総合地球環境学研究所長)
- 13:35—13:45 趣旨説明 阿部健一 (総合地球環境学研究所・教授)
- 13:45—14:30 基調講演
「森の生活から何を学ぶか」山田 勇 (京都大学名誉教授)
- 14:30—16:15 トークセッション
- ①「アフリカの森の狩猟民 Baka 民族の暮らし」
亀井伸孝 (愛知県立大学・准教授)
「アフリカの森からのメッセージ」
メッセ・ベナン (Baka 民族)
- ②「ヒマラヤの森の狩猟民 Raute 民族の暮らし」
稲村哲也 (愛知県立大学・教授)
「ネパールの森からのメッセージ」
マイン・バハドール (Raute 民族)
- ③「東ティモールの森と人」
エゴ・レモス (歌手・東ティモール国立大学)
阿部健一 (総合地球環境学研究所・教授)
- 16:15—16:35 ディスカッション
「コメント&アイヌからのメッセージ」
結城幸司 (WIN-AINU 副代表、アイヌ・アートプロジェクト代表)
- 休憩 (15分) ——

第2部 音楽セッション

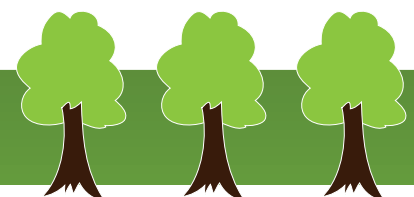
16:50—17:50 音楽セッション

エゴ・レモス
(歌手・東ティモール国立大学)

「アイヌ伝統音楽と口承」

結城幸司 (WIN-AINU 副代表、アイヌ・アートプロジェクト代表)
福本昌二 (アイヌ・アートプロジェクト、アイヌ伝統楽器トンコリ奏者)

17:50 閉会



「自然と文化の大交流：森と草原の地球教室」

この企画はG I S P R I (地球産業文化研究所) の助成を得て、愛・地球博 (2005) の理念を継承して実施します。
全日程の詳細は <http://www.for.aichi-pu.ac.jp/tabunka/news/sougen.html>